

熊野学パネル展

水^{ひそ}に潜み、森^{いだ}に抱かれ、大空^{かけ}を翔る ～トンボが見た熊野の自然～

熊野地方にはトンボが好む広大な池沼や湿地はありません。しかし、深い森の間に散りばめられた小さな水辺が無数にあります。熊野のトンボは豊かな森とたくさんの水辺に抱かれ、大空を自由に翔けてたくましく生きています。本展では、当地方で確認されているトンボの中から、環境省や和歌山県が絶滅危惧種等に選定している種や貴重な種を写真パネルで紹介します。



チョウトンボ

日程 2021. **11/5** (金) ▶ **11/21** (日)

時間 9:00 ～ 17:00

会場 新宮市文化複合施設「丹鶴ホール」2階ロビー

ギャラリートーク（展示解説） 解説者／南敏行（熊野学研究委員会）

☆日時 11月13日（土） 10:30～11:00、13:30～14:00

☆定員 各回、先着20名

**入場
無料**

※ご注意ください。下記の日時は、休館日や大ホール有料公演のためご覧いただくことが出来ません。

休館日（月曜日）：11/8・11/15

大ホール有料公演：11/14（日）12:00～17:00

主催 熊野学研究委員会（問合先：新宮市教育委員会文化振興課 TEL0735-23-3368）